

- ・世界の非識字人口の50%はインドと中国に存在しています
- ・アフリカの人口の50%以上は非識字者です
- ・識字および計算能力に欠けている人々の3分の2は女性です
- ・1億3千万以上の就学年齢にある児童が授業に出席していません

読み書きおよび簡単な算数は、進歩と繁栄に不可欠であるだけでなく現代社会で生存していく上で必要なのです。識字および計算能力の向上に関するプログラムは、国を築き貧困を少なくし、機会を必要とする人々にそれを提供したりすることでロータリアンに独自の貢献の機会を与えてくれます。又バストガバナー田中毅さんは次のように書いておられます。

識字率向上は人間開発の基本です。識字率向上は人間の経済的向上と生活の質を高めるための最も重要な要素です。事実、読み書きは衣食住の基本的なニーズについて話し合う時でも大きな役割を果たします。地域社会や国全体識字率を高めることはそこに住んでいる人々の健康や生活状態を改善する事につながります。識字率向上は人間の進歩と直接比例し、何世代も繰り返して続いてきた貧困や飢餓や疾病から逃れる術こそ、識字率向上なのです。それに逆行することは危険なことです。しばしば起ることですが読み書きの出来ない多くの人々に対する配慮を欠けば、あらゆる場所で手中に収めた繁を、将来衰退に導くことになります。読み書きの出来ない人達は、競争率の高い近代的な職場で職に就くことができず、必然的に麻薬やホームレスや犯罪といった社会の陰の力に引っ張られて漂うことになるのです。識字率向上は社会が直面する多くの問題に対する回答ともなります。従って全てのロータリアンが最大の関心を払う事柄であると共に、全てのロータリークラブが強調すべきプログラムでなければなりません。識字率向上のニーズに合った適切なプログラムを作りそれを推進するために全てのロータリークラブの意識を喚起することこそ識字率向上タスク、フォースにとっての挑戦です。

具体的な活動方法の一例としてはR Iに世界社会奉仕プロジェクト交換一覧表があります。これは各地のロータリークラブが提唱する社会奉仕プロジェクトの為に自国で入手できない寄贈品、ボランティア、資金などの「援助」を求める一覧表です。

プロジェクトへの援助を提供したいロータリークラブは一覧表を見て海外のパートナーを探します。

三条地区ではまだ具体的な活動は行われていないそうですが、今後もっと勉強していかなければならない課題ではないかと思えます。

識字率月間にちなんで紹介させて頂きました。ありがとうございました。

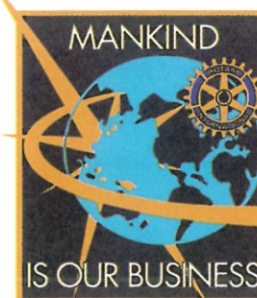
7月17日例会：卓話 山本プログラム委員長

7月24日例会：IM打合会

7月31日例会：卓話 米山忠俊会員

8月7日例会：IM打合会

8月14日例会：会員増強及び拡大月間



三条北ロータリークラブ週報

人類が 私たちの仕事

例会日
2001. 7. 10
累計 No 711
当年 No 2

国際ロータリー会長 リチャードD. キング 第2560地区ガバナー 野沢謹五
ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560nzwa>

会長/木宮 隆
幹事/山中 正
SAA/長谷川 恵慈

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX33-8972 Eメール sanjo-n@themis.ocn.ne.jp

行事：「識字率向上月間」国際奉仕委員会 堀川委員長

出席：本日の出席 60名中 39名

先々週の出席率 59名中 53名 89.83% (前年同期92.45%)

【6月の出席状況：会員数59名 例会数4回 平均出席率79.66% (前年同月83.85%)】

先週のメークアップ：7月4日 三条RCへ 木宮 隆さん、羽賀一夫さん、本間建雄美さん

9日 三条南RCへ 中條耕二さん、羽賀一夫さん、山上茂夫さん

ビジター：三条RCより 渋谷健一さん

三条南RCより 田代徳太郎さん

会長挨拶：木宮 隆



先週末、石原都知事が環境シンポジウムに招かれ宮崎を訪問した際、公務の後、地元で開催されるヨットレースに参加することは是非について記者会見の席上質問が出た。質問に激怒した都知事は翌日のレースへの参加を中止し、帰京することとなったが、自分の欠場のため各方面に迷惑のかかる責任は「馬鹿な質問」をした新聞社の側にあると言いつつ捨てたという。

最近、長野県の田中知事といいマスコミと正面から対決姿勢をとる大物が出てきて世論を賑わせている。ある意味では暴言とも取れる発言ではあるが一種の小気味善ささえ伝わってくる。

映画「ダイハード」の中でも、スクープ合戦に競々とするマスコミの醜い姿が取り上げられているが、真実を伝えるとの大儀の下に、市民のプライバシーを蹂躪するような過剰報道の是非はもっと議論されてしかるべきであろう。権力を持つものは叩かれて当然とするマスコミの論拠は同時に、権力を持ったマスコミは一体誰が叩くのかといった新たな命題を生むことになりはしないか。

マスコミを通じて世論が形成されるプロセスは珍しくない。特に、テレビが選挙に与える影響は

無視できなくなっている。善良な信者を洗脳する宗教法人の教祖はマスコミによって裁かれた、大衆をマインドコントロールしようとするマスコミの傍若無人は誰が裁くのか。大衆の心理がメディアによってコントロールされる現代、小泉人気もメディアがでっち上げた虚像でしかないのかもしれない。

幹事報告： 山中幹事

・吉田直前ガバナーより ガバナー事務所閉鎖のご挨拶。ご協力ありがとうございました。

・野沢ガバナーより 2001年国際ロータリー規定審議会・審議結果報告

・三条クリーン協議会より 五十嵐川クリーンポスター掲示のお願い

・十日町RCより ライラ研修のご案内

期日 2001年9月24日(月)～25日(火)

会場 グリーンピア津南

・地区のホームページアドレスを週報に載せました。月信がご覧になれます

・「月信」の閲覧用も1部用意しました。受付にあります。

・昨年会合されていた山口会員が本年度より出席されます。

・本日、今井会員、佐藤義英会員(分水RC)中條会員、小林満会員(田上あじさいRC)がIMのPRの為訪問しています

委員会報告：

会報・広報・資料委員会

週報の“会員の声”を今年度も継続致しますのでご協力お願いします

社会奉仕委員会

14日(土)は五十嵐川クリーンです。今日配布しましたグリーンキャップをお忘れ無くお願いします。

ニコニコボックス： 10日現在累計 61,000円

田代徳太郎君 (三条南RC) 本日、メイクアップさせていただきました。日頃、記帳にて大変お世話になっております。

堀川正幸君 国際奉仕委員会の初仕事です、眠くなるような内容なのでお詫びに一口、

大野新吉君 木宮年度に入り第一回目例会3日は北海道旅行中で欠席させていただき、今日が私にとって第一回目の例会出席です。今年度が会員にとってよい年度になります様念じまして、又新入会員の白倉さんを歓迎して。

梨木建夫君 先日の「キャットウォーク」開店に際し、早速かけつけて頂き、誠に有難うございました。今後共、スタッフ一同、皆様方のご期待に添えるような店創りに前進いたしますので、どうぞよろしくお引立てをお願い申し上げます。感謝!!
尚、ロータリー特別団体割引もいたしますのでどうぞ、ご利用下さい。

佐藤弘志君 ボックスに協力。

青木省一君

岡田健君 BOXに協力。

小田登志男君 BOXに協力です!!

山崎勲君 ロータリーのホームページを見ていたらロータリー公認の趣味のクラブがありました。もちろんアマチュア無線クラブも入っております。

丸山勝君 今井さん山口さん本間さん小林(満)さん桶口さん楽しいゴルフありがとうございました。次回もお願いします。

柄沢憲司君 木宮会長、山中幹事さん一年間ご苦労様です。所用に付早退します。

早川龍雄君 木宮年度ニコニコBOX担当の小林さんと早川です。ニコニコBOXは5番テーブルにおいてあります。ニコニコ、ニヤニヤして待っています。

ロータリー財団：

小田登志男君 ニコニコではお世話になりました。

梨木建夫君 お隣の米山さんに協力して

樋口金占君 お隣の米山さんに協力して

米山忠俊君 今月は識字率向上月間です。会員の皆様今月内にできたら1口以上のボックス協力お願い致します。今日は卓話堀川委員長御苦労様です。

識字率向上月間： 国際奉仕委員会 堀川正幸



1997年RI理事会は7月を識字月間と決めました。私も殆ど知りませんので勉強しなければと思っています。

IRの奉仕の機会に関する項目の中に「識字・計算能力向上」があります。少し資料を読ませて頂きます。

長年に渡りロータリアンは、学校を設立したり、教師に報酬を払ったり、個人教授を務めたり、図書館への本や視聴覚教材の収集配布にあたり、非識字率の減少に積極的に尽力してきました。ロータリアンは又、政府の協力を得て開発途上国における大規模で複製可能な識字

プロジェクトを開発しています。1999年RI理事会は7月を識字月間と指定しました。これは各ロータリークラブが独自の識字プログラムを開発したり、世界的に非識字を撲滅しようとするロータリアンの努力に対する認識を向上させる絶好の機会です。

ここ10年間に、非識字率はずいぶん低下したものの、10億人近くが、最も基本的な識字および計算能力を持ち合わせていないのです。更に数百万人が機能上の非識字者といわれ、日常生活に必要なとされる技術を欠いています。国連教育科学文化機構(ユネスコ)は、識字率問題に取り組んでいる人達にとって最も難しい課題のいくつかを明らかにしています。

・世界の非識字率人口の98%は開発途上国に存在しています